

令和 8 年度第 1 回豊川市上下水道事業経営審議会 議事録

日 時

令和 8 年 7 月 2 8 日（火） 午後 2 時より

場 所

豊川市役所本庁舎 本 2 2 会議室

出席者

【委 員】

若原憲男委員（会長）、曾場七恵委員（副会長）、平松克之委員、
岩瀬俊介委員、神谷典江委員、佐原圭子委員、小林友里委員
（欠席：曾田光子委員、近藤弘昭委員）

【事務局】

神谷友久上下水道部長、小島一成上下水道部次長、井澤雅範上下水道部次長、
鈴木慎也経営課長、林俊光浄水場長、大下直人水道整備課長、
田辺拓也下水整備課長、中村真也経営課課長補佐、
杉下公祥経営課総務係長、野澤遼斗経営課総務係主事

傍聴者数

0 人

議 題

下水道事業経営戦略中間見直し（素案）について

1 議題

1 経営戦略前期 5 年間の実績等

【事務局】

「第 1 章 経営戦略の見直しにあたって（P 1 ～P 4）」及び「第 2 章 計画の進捗状況（P 5 ～P 1 8）」の説明

質疑応答なし

2 経営戦略後期の計画及び取組

【事務局】

「第 3 章 今後の取組（P 1 9 ～P 4 0）」及び「第 4 章 指標における新たな目標及び推進方法（P 4 1 ～P 4 3）」の説明

【委員】

4 1 ページの普及率について、令和 1 2 年度末の目標値を現状と同じ 89.3% に下方修正した背景を教えてください。

【事務局】

現在実施している下水道整備は普及人口の大きな増加が見込めない特定環境保全公共下水道が中心となっている。処理区域が増えても行政人口、処理区域内人口ともに減少するため、現在の試算では策定当初に見込んでいた率までは上がらない状況と見込まれる。上位計画等の人口推計と整合を図るために下方修正はやむを得ないと思っている。

【委員】

（資料の表記について）耐震化に関する記述が弱い。リダンダンシーを考えているかなど触れられていない。また、目標指標の優位性の矢印（1 8 ページ、4 1 ページ）は市民には分かりづらく、情報発信に関する「おいでん祭への出展」（2 9 ページ）などの表記は内容が薄く感じられるので、もう少し工夫した方がよい。

【事務局】

ご意見を参考に表記内容の修正を検討する。

【委員】

広報等実施回数（４２ページ）は、令和７年度において実績が６２回と、目標値の５５回を上回っている。耐震化や使用料改定など発信すべき情報がたくさんある中で、令和１２年度末の目標値を５５回に据え置いているのは非常にもったいないと思う。

【事務局】

ご意見を参考に表記方法や目標値の変更を検討する。

【委員】

「マンホール等を利用した情報発信」（２９ページ）とは、どのような内容か。

【事務局】

下水道への関心を高めることを目的とした情報発信として、いなりんのカラーマンホールの設置やマンホール広告、マンホールカードなどがある。

【委員】

新技術の導入推進（２３ページ）から削除した「ドローンを使った調査」に関する記載などは残した方がよいと思う。

【事務局】

豊川市防災ドローン航空隊に下水道事業職員がいなくなったことにより、職員が直接ドローンによる調査をすることができない状況となったため記載内容を変更した。委託での点検調査で委託業者が水中ドローン等の新技術を使うことがあるため、下水道事業全体としてドローンの活用を終了するわけではない。表現を手直ししたいと思う。

【委 員】

出前講座を見ることは可能か。

【事務局】

小学校４年生のカリキュラムに合わせて実施しており、今年申込みがあった１７校の出前講座はすべて終了している。

【委 員】

出前講座については開催時期や開催場所を限定せず、例えば夏休みにイオンモールで実施することや、講座内容をYouTube等で配信したりすれば、広く見てもらうことができると思う。

【事務局】

過去に実験の動画を撮影したこともあり、出前講座の資料などもリニューアルしているので、ご意見をいただきながら発信の仕方を考えたいと思う。

【委 員】

納付機会の拡充のため令和９年度から導入するe L－Q R（２８ページ）とは何か。

【事務局】

すでに地方税で導入されている全国共通の納付の仕組みのこと。納付書に印刷された専用の二次元コードを読み込めば、全国の金融機関やクレジットカード、スマホ決済などで支払うことができる。今年９月から地方税以外の公金でも利用可能となるため令和９年度からの導入を予定している。

【委 員】

１ページ目中段の、使用料単価を１５０円／㎡に引き上げるところで、いくらから１５０円／㎡に引きあがったのか、注釈等で推移を書いてもらうとうち少し分かりやすくなると思う。

【事務局】

150円／m³という単価は国が示している数値で、実際の単価は異なっている。ページの下部に余白があるためどのように記載するか検討したい。

【委員】

7ページ下部の表について、排出量が令和7年度に渇水の影響で下がったということだが、令和8年度は上がるのか。

【事務局】

厳しい渇水の結果による数値なので、例年通りの雨量であれば不明水の流入も増えるため、排出量は増えると思われる。

【委員】

そもそも経営戦略は誰に向けたものなのか。パブリックコメントを実施した際にどれくらいの人が見てくれるのか。経営戦略策定時に実施した際はどうかだったのか。

【事務局】

経営戦略は、事業体の実施する事業の方針や計画を定めるもので、パブリックコメントはそれを見える化するものである。前回の実施内容等については確認する。（令和2年度に実施し、意見は1件）

【委員】

25ページ中段の財源の確保について、料金体系の見直しが1番大きな話になる可能性がある。強靱化や維持管理の費用が増えていく状況で、現行の料金体系では少しずつ苦しくなることを今の段階から書いておいた方がよいと思う。

【事務局】

次回以降ご審議いただく財政収支計画の結果を踏まえて、文章の見直しも検討させていただきたい。

【委 員】

他に質疑はないようなのでこの素案を基にパブリックコメントに向けた作業を進めることに異議はないか。

「異議なし」との声あり

3 その他

【事務局】

今後のスケジュールなどについて

質疑応答なし